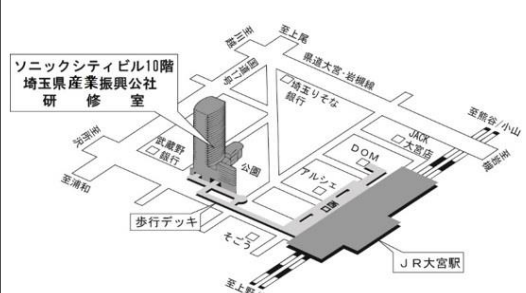


在庫管理の目的・基礎知識を習得！

# 在庫管理入門研修

「在庫管理の手順」「在庫の適正化」「在庫管理のポイント」などについて解説します。

「在庫を管理する目的や基礎知識」を習得するとともに、在庫が損益に与える影響や重要性を演習を交えながら学び、無駄な在庫を減らして利益に結びつける取り組みのきっかけにつなげていただきます。

<p><b>【開催日時】</b> &lt;2日間&gt; 令和3年6月3日(木)、4日(金) 9:30~16:30 (昼休憩1時間) ※受付開始は9:00~</p>	<p><b>【カリキュラム】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生産管理と在庫管理の働き 在庫の役割は何か？ 在庫管理の目的と内容を知る 在庫のメリット・デメリット 在庫の種類</li> <li>2. 在庫管理の取組み方・考え方 在庫はなぜ増えるのか？ 「トヨタの7つのムダ」 在庫回転率(回転期間)の把握 経済的発注量の考え方と在庫削減</li> <li>3. 現品管理：在庫管理の基礎作り モノのインフラ：5Sの充実 入出库・保管体制の整備 保管方式と保管場所の改善 在庫把握精度の向上 デッドストックの改善</li> <li>4. 在庫管理方法と在庫削減 購買方式と在庫管理の関係 在庫管理方式の種類と使い分け 定量発注と定期発注方式のやり方 在庫削減の重点の把握 急速な在庫の圧縮を行う 材料・部品の標準化と共通化の推進</li> <li>5. 仕掛品の在庫管理方法と在庫削減 仕掛在庫削減の重要性 生販在計画の充実を図る 生産日程計画の充実化 在庫保有段階の見直し ジャストインタイム生産方式の採用 ボトルネック工程の明確化と対策 作業(物的)システム面での改善 後工程引き取り方式の採用</li> <li>6. 製品の在庫管理方法と在庫削減 製販一体化の推進 見込生産から受注生産への切り替え 販売計画の短サイクル化 物流在庫の削減</li> </ol> <p>※カリキュラムは予告なく変更される場合があります</p>
<p><b>【研修会場】</b></p>  <p>JR大宮駅西口より徒歩5分 ※駐車場は有料ですので電車をご利用ください。 (20分 200円・最大料金 24時間 1,800円)</p> <p>さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル10階 埼玉県産業振興公社 研修室</p>	<p><b>【定員】</b> 24名</p> <p><b>【受講料】</b> 会 員 15,600円 一 般 19,800円</p> <p><b>【主催】</b> (公財)埼玉県産業振興公社 研修・情報G TEL048-647-4087</p> <p><b>【講師】</b> 株式会社マネジメント21 代表取締役 吉原 靖彦 氏 東京都立大学工学部卒業後、大手機械メーカーでの生産管理、生産技術、製造、開発設計などの実務経験後、大手コンサルティングファーム(社)中部産業連盟で主席コンサルタント、コンサルティング部長、執行理事などを歴任した。2010年に(株)マネジメント21設立、同社代表取締役となる。</p>

お申し込みは・・・ホームページ (<https://www.saitama-j.or.jp/kensyu/21kdf/>)

・・・FAX (048-645-3286) ※複数名のお申し込みはホームページが便利です



在庫管理入門 (21KDF)

企業名	TEL			
	FAX			
住所〒	事務担当者			
	メールアドレス			
フリガナ 受講者氏名	所属部署・役職	年齢	勤続年数	性別
-----				男 ・ 女

個人情報の利用目的のご案内

当社は個人情報を、以下の目的で利用させていただきます。また、募集活動で入手した情報は、当社の事業で使用し管理します。

・研修やイベントなどに関する情報のご案内(送付を含みます)

・研修の運営上必要となる受講生名簿・受付簿の作成

・各種相談やお問い合わせに関する対応など

※申込書にご記入いただいた範囲内で受講者名簿として講師に提出します。

・当社が実施する各種調査の公表

もし差し支えがある場合、事前にお申し出ください。

※公表する際は特定の個人を識別できないように配慮します